

# Q&Aコーナー

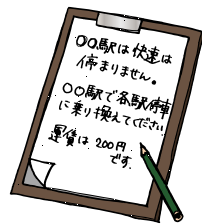
ここでは、<sup>ちょうかくしょう</sup>聴覚障がいのある人（<sup>ろう</sup>ろう者）について、<sup>しつもん</sup>質問に<sup>こた</sup>答えていきます。

Q：<sup>ちょうかくしょう</sup>聴覚障がいのある人はみんな<sup>しゅわ</sup>手話を使っているのですか？

A：いいえ。<sup>しゅわ</sup>手話を使わない人もいます。

Q：<sup>しゅわ</sup>手話の他に<sup>ほか</sup>にはどんな<sup>ほうほう</sup>コミュニケーション方法がありますか？

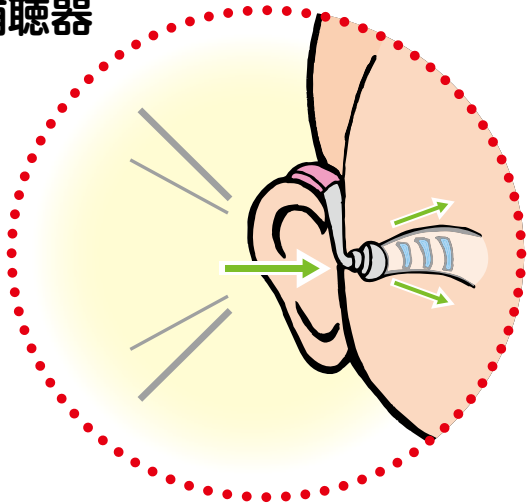
A：いろいろな方法があります。<sup>ほうほう</sup>文字を書いてやり取りしたり（<sup>もじ</sup>筆談）、<sup>か</sup>口の形を読み取って話したり、<sup>みぶ</sup>身振りを使って<sup>つか</sup>あらわしたりする方法等があります。これらの方法<sup>ほうほう</sup>を組み合わせて<sup>ひと</sup>人もいます。また、<sup>ほちょうき</sup>補聴器や<sup>じんこうないじ</sup>人工内耳をつけて<sup>おと</sup>音を聞き取る人もいます。



Q：補聴器や人工内耳をつけると聞こえる人と同じように聞こえるのですか？

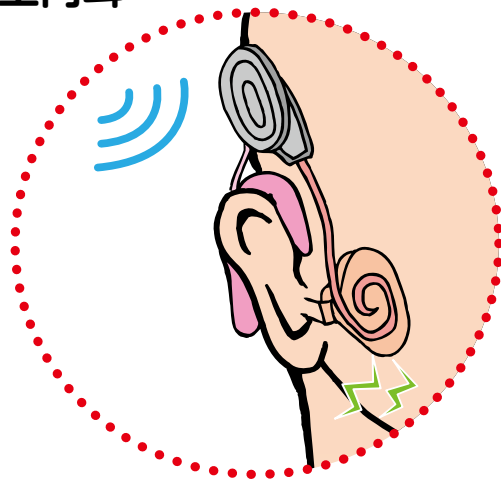
A：聞こえ方は人それぞれ違います。補聴器や人工内耳をつけて会話が聞き取りやすくなる人もいますが、補聴器や人工内耳はまわりの音すべてを大きくするので、話し言葉だけを正しく聞き取るのは難しい人もいます。

### 補聴器



機械が音を集めて耳に届けます。

### 人工内耳



集めた音を電気信号に変えて耳の奥の蝸牛という所に届けます。

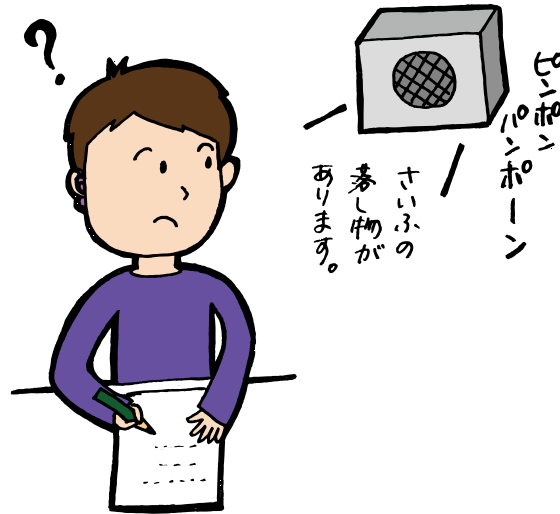
Q: 聴覚障がいのある人と話す時に、なにか気をつけた方がいいことはありますか？

A: 顔をしっかり向かい合わせて、口が見えるように少しゆっくりはっきりと話すと分かりやすいです。マスクをしていると口の動きが全く見えず困る時があります。どんな方法でも、分かるまで伝えようとする気持ちが大切です。



Q: 生活の中で、うれしいことは何ですか。また、逆に困ることは何ですか？

A: 一生懸命手話を使って話そうとしている人に出会うと、とてもうれしいです。困ることは、駅や店などで流れる放送がわかりません。災害時の緊急放送も聞き取れません。また、病院で名前を呼ばれても分からないことがあります。



Q: 手話は全国共通ですか。また、世界中でも共通ですか。

A: 日本語に方言があるように、手話も様々です。全国共通の手話もありますが、地域によって手話が違うことも多くあります。世界の国々でも、使っている手話は違います。